

デイケア通信 ~10月号~



サントピアみのかも 平成21年 10月 発行

朝晩とめっきり寒くなりましたが、昼間は陽射しがあたたかく体調を崩しやすい季節になりました。また、今年は季節性のインフルエンザだけでなく、新型インフルエンザの流行もあり、いつも以上に体調に気をつけたいと職員も思っています。

☆ 10月行事報告 運 動 会

10月21日(水) デイケア 秋の大運動会を開催しました。赤組・青組に分かれてはちまきをしてもらおうと皆さん気合が入っていました。

選手宣誓を代表の男性利用者の方にしてもらいました。「宣誓！！我々は・・・」と力強く大きな声で宣誓してくれました。それに答えるように周りの皆さんから「がんばります」と大きな拍手が湧きました。競技は4つ行いました。

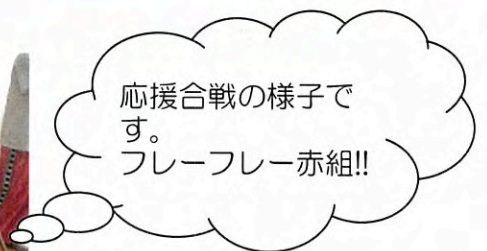
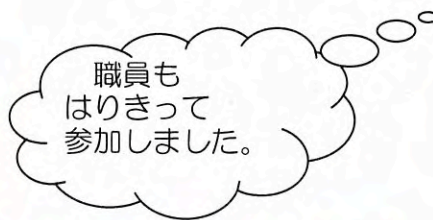
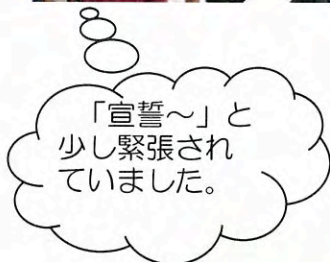
『玉入れ』は運動会では定番ということもあり、「よーい、ドン！！」と笛の合図と同時に一斉に玉が飛びかい、かごに入りました。

『応援合戦』では、タンバリンを皆さんに叩いてもらい、職員が団長となって三・三・七拍子などをして熱い応援合戦となりました。

『秋の味覚釣り競争』では、「私はやっぱりマツタケやねえ」「俺は柿がいいな」と皆さん、柿・マツタケ・栗の中で好きな食べ物を精神統一して、竿で釣ってみえました。

『パン(お菓子) 食い競争』では、近くまで行きじっくりと欲しいお菓子を選んでいました。『今日のお土産になりますね』と喜んでいました。職員もパンくい競争のように大きな口を開けて参加しました。その姿に皆さん大爆笑してました。

皆さん参加することができ、デイケアの体育の日となった一日でした。



☆ 11月の行事予定

日にち 11月20日(金)

内 容 遠足「アクア トト岐阜」 岐阜県世界淡水魚園水族館

☆ リハビリ日記 パート6

「 編み物 」



みなさんは、編み物を行った経験がありますか？
私は小学生の頃、祖母から棒編みを習い、当時は夢中でマフラーやクッションカバーを仕上げたものです。

現在利用者の方にも昔から編み物が得意な方が数名おり、各自で製作しています。
「昔は近所の人にも編んであげたのよ！」

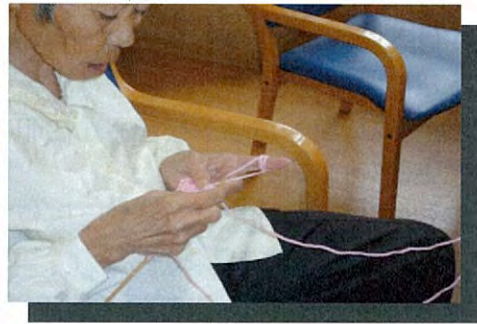
「娘が3人いるから、一人に作ってあげるとほかの子も欲しがってねえ（笑）。」と、懐かしんで話し、編み物を通してご近所付き合いや母としての役割が思い出されます。

好きなことに夢中になると、自然といきいきとした表情になり、会話も弾みますね。



この編み方でやると、早く編めるのよ〜♪

手は震えるけど、昔からやっとなので、何でも編めるよ〜！



リハビリの一環として趣味活動を用いる理由には、

- ①慣れない活動に取り組むよりも不安やストレスが少なく、活動にスムーズに入れること
- ②指示入力が低下していたり、手足や体の動きが低下していたとしても、経験から自然と

動きが引き出される

などがあります。

また、手先を使う運動は指先の運動だけでなく、脳にもつながっています。脳細胞の中で、顔や口・手をつかさどる部位は大きく、日常生活の中でこれらを動かせることは、脳の活性化にもつながっているのです。

昔を思い出しながら笑顔で話し、同時に自発的な運動が引き出せれば、一石二鳥ですね♪
みなさんは、どんな趣味をお持ちですか???

☆ 中庭の野菜たち

9月に皆さんに蒔いてもらった野菜の種が芽を出して、収穫できるまでになりました。

無農薬野菜なので、キャベツやブロッコリーの葉っぱは、穴あきとなりました。青虫達は丸々と太っていました。

収穫してお浸しにして皆さんに食べてもらいました。



青虫を捕っていたら、太ったアマガエルがいました。